

障 害 物 競 技

障害物競技は次のコースを1階赤テープスタート位置から前進し早く2階黒テープにゴールする競技です、競技の難易度を上げるため障害物を多く追加します。

(スタートからゴールまでのタイムトライアル、ゴールの黒のテープ到達したら全てのLEDを点灯させ終了します)



① 競技前の準備

ロボットをスタート位置に準備し指導員のスタート（競技開始）合図を待ちます。

② 競技の開始と終了

指導員のスタート合図でタイム計測を開始します。

クラブ員はスタート合図でロボットのスタートボタンを押しますが、その後は、ロボットがゴールに入り、ロボットのLEDが点灯するまでロボットには、触れません。

指導員はロボットがゴールに入りLEDが点灯するまでタイムを計測します。

③ 競技の順位

競技一番の目的は、いかに早くゴールさせるかです。

またロボットのプログラムにも順位は付きませんが評価にはなります。クラブ員は指導員からプログラム評価のため内容の説明を聞く時があります。

④ ロボットのプログラム

ロボットがゴールするためのプログラムは壁を使ってもラインをトレースしても、プログラムは自由です。(障害物競技時はゴールした時にロボットは全てのLEDを点灯する必要があります)

⑤ ロボット

ロボットの乾電池は充電電池でもアルカリ電池でも単三電池の形でしたら種類は自由ですが電池の本数は3本のままです。